

## ★岩国基地の空母艦載機受け入れを考える

岩国市は、これまで受け入れに反対してきた岩国基地への米軍空母艦載機の移駐を受け入れる事にしました。これは何を意味するのでしょうか？

## ★最初の話は・・・

◆一九九六年、岩国市は沖縄普天間基地からの米軍空中給油機部隊の移転受け入れを決めました。同じ基地を持つ者として沖縄の痛みがよくわかるからです。

◆二〇〇三年、政府は、よく受け入れてくれたと市庁舎建設の補助金三五億円を出してくれる事になりました。

## ★ところが・・・

◆ところがその後、今度は厚木基地からの米軍空母艦載機の岩国基地への移転も受け入れるように政府が申し入れてきました。

◆市長は、夜間の飛行騒音の問題が市民の理解を得られないと、受け入れに反対しました。昨年二月の住民投票では投票者の八九％が受け入れに反対しました。

## ★アメとムチにまいった！

◆政府はこれに対して、見せしめに補助金三五億円をストップしてしまいました。もともとこの問題とは関係のない補助金です。

◆アメ（協力するなら補助金出す）とムチ（反対なら補助金ストップ）に市民は真二つに割れました。市長選の結果では僅差で受け入れの候補が当選しました。

## ★平和憲法さえ守られれば

◆露骨な兵糧攻め手法に憤りを感じますが、冷静に考えるとこの国が誠実に憲法を守り、軍隊も基地もない国であったならこんな問題は起きなかったのです。

◆軍隊のないコストリカやバチカン市国にこんな問題は聞いた事ありません。

歩き続けて四十一年！

二〇〇八年三月九日（日）

第四九三回憲法を守る平行行進

浜松市憲法を守る会

事務局

浜松市紺屋町三〇一～一五

★月例護憲平行行進

毎月第二日曜日・午後一時・浜松市役所正面玄関集合

## 【お知らせ】

五月四～六日幕張メッセでの「九条世界会議」に向けて広島から出発したピースウォークの一行が四月十日午前当市を通過します。十六時には浜松駅前でアップピールの予定です。沿道に出て応援しましょう。歩ける人は合流して一緒に歩きませんか？

☆二〇〇八年三月九日、護憲平和行進アピール

◆ご通行中の皆さん、ドライバーの皆さん、こんにちば。  
こちらは、歩き続けて四十一年、第四百九十三回目の憲法を守る会・平和行進です。

◆今日は岩国基地のアメリカ空母艦載機受け入れに至った問題を訴えたいと思います。

◆最初、この話は岩国市が沖縄・普天間基地からの米軍給油機部隊の移駐を受け入れた事に始まります。同じ基地を持つものの痛みがわかるから受け入れたのです。

◆国はよく協力してくれたと言って、市庁舎建設の補助金も出してくれる事になりました。

◆ところが国はその後、今度は厚木基地からの米軍空母艦載機の岩国基地への移転も受け入れるように申し入れてきました。

◆岩国市長は、夜間の飛行騒音の問題が市民の理解を得られないと、受け入れに反対しました。昨年三月の住民投票では投票者の八九%が受け入れに反対しました。

◆これに対して、国は見せしめに補助金三五億円をストップしてしまいました。もともとこの問題とは関係のない補助金です。

◆アメ（協力するなら補助金出す）とムチ（反対なら補助金ストップ）に市民は真二つに割れました。そして二月十日の市長選の結果では僅差で受け入れ賛成の候補が当選しました。

◆皆さん、これは他人事ではありません。この方法がうまくいく事を知った国は、今後浜松の航空自衛隊基地にもこのような手法でいろいろ迫ってくるかもしれないかもしれません。

◆露骨なアメとムチのやり方に私達はいきどおりを感じていますが、実は冷静に考えてみると、軍隊を持たないという現在の憲法をまじめに守ってさえいれば、こんな問題は起きるはずがないのです。

◆軍隊のないコストリカやバチカン市国にはこのような問題はありません。

◆岩国基地の問題から私達は改めて現在の憲法九条をきちんと守る事を国に訴えたいと思います。

◆お知らせ

五月四、六日、「九条世界会議」が千葉の幕張メッセで開かれます。これに向けて広島か平和行進（ピース・ウォーク）が始まりました。浜松は来月十日に通過します。4時から駅までアップルの集会も予定されています。イラクに派遣され戦争の醜さを見てきた元アメリカ兵も行進しています。応援しませんか？一緒に歩きませんか？